

## 当社ホームページのご案内

ホームページでは、当社の企業活動全般の情報をご用意しております。

株主・投資家の皆様向けの情報として、決算発表資料や、個人投資家向け会社説明会資料等を適時掲載しております。

URL <http://www.ttk-g.co.jp/>



### 編集事務局からのお願い

本誌に関するご意見・ご感想等ございましたら、当社ホームページ「お問い合わせ」フォームをご利用ください。



株式会社 TTK

〒984-8558 仙台市若林区新寺1丁目2-23  
TEL 022-297-5111 (代表)



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。



# 株主の皆様へ

## 第65期中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日

### 人と人を、つなぐもの。

TTKグループ総力を結集した  
新たなコア事業へのチャレンジと飛躍





## 株主の皆さまへ

平素は当社グループの事業に格別のご理解とご支援をいただきまして、まことにありがとうございます。

さて、当社グループの第65期第2四半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の連結決算が終了いたしましたので、ここに事業の概況と決算の状況等についてご報告申し上げます。

平成29年11月

代表取締役社長 **土肥 幹夫**

# 第5次中期経営計画がスタート。 従来事業の更なる安定化と新たなコア事業の創出にチャレンジ してまいります。

**Q** 本年度通期業績見通しを教えてください。

**A** 通期の業績予想については、本年5月に発表した数値に変更はありません。

平成30年3月期の業績予想については、下表のとおりです。

**Q** 第5次中期経営計画のスタート年度にあたりメッセージをお願いします。

**A** “TTKグループ総力を結集した新たなコア事業へのチャレンジと飛躍”をスローガンとする「第5次中期経営計画」の取組みをスタートいたしました。

### ■ 平成30年3月期の業績予想

科目	65期	(参考) 64期
	通期予想	前期実績
売上高 (百万円)	33,000	33,260
営業利益 (百万円)	1,400	1,379
経常利益 (百万円)	1,500	1,475
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	900	779

今年度は「安全と品質」の確保はもとより、信頼される情報通信エンジニアリング会社として、引き続き「震災まちづくり復興」事業へ貢献してまいります。

また、業務効率化の徹底を図り、従来事業分野の更なる黒字安定化の推進と新たなコア事業の拡大にチャレンジいたします。

「第5次中期経営計画」（平成29年度～平成31年度）では、従来事業の更なる生産性向上と業務の効率化により、売上と利益の最大化を図るとともに、東北全域での強固な事業基盤と通信工事で培った技術・ノウハウを活用し、成長戦略として、光コラボ関連・環境土木工事・電気工事の3つの事業を「新たなコア事業」として掲げ、事業領域の拡大に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも更なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## トップインタビュー

**Q** 本年度中間期の決算概要について教えてください。

74百万円)、経常利益が2億79百万円（前年同期は2億28百万円）、純利益は1億47百万円（前年同期は1億50百万円）となりました。

なお、中間配当については、当初計画どおり1株あたり10円といたしました。

**A** 前年同期と比較し、「減収増益」となりました。

当期の決算概況につきましては、売上高はほぼ計画どおりで若干の減収となった一方、利益につきましては、業務効率化の推進および柔軟な稼働調整による工期短縮等により、増益となりました。

その結果、子会社8社を含むTTKグループの業績については、売上高が124億18百万円（前年同期は125億56百万円）、営業利益が2億25百万円（前年同期は1億

科目 (百万円)	65期	(参考) 64期
	実績	実績
売上高	12,418	12,556
営業利益	225	174
経常利益	279	228
親会社株主に帰属する四半期純利益	147	105

## 第5次中期経営計画 経営戦略

平成29年5月12日、当社グループは第5次中期経営計画を発表いたしました。

第4次中期経営計画では売上の拡大と利益を創出できる事業フォーメーションの完成をめざし、「TTKきずな光」のサービス開始や、ICTソリューション事業の積極的な展開と、アライアンス事業の推進・県域事業体制の強化、震災復興事業への継続的な貢献に取り組んでまいりました。

その結果、第4次中期経営計画の利益目標である経常利益率4%、中間期の黒字化を達成することができました。皆様のご支援に改めて御礼申し上げます。

第5次中期経営計画においては、従来の事業分野を更に強化・安定化させつつ、以下の3つの成長戦略を新たなコア事業として掲げ、アライアンス・JV・M&A等も視野に入れながら、売上と利益の最大化を図ってまいります。

### 成長戦略

光コラボ関連事業の拡大

環境土木工事の受注拡大

電気工事の受注拡大

新たなコア事業の拡大

TTKグループ総力を結集した新たなコア事業へのチャレンジと飛躍

生産性の向上・効率化

従来事業の更なる強化・安定化

#### 第5次中期経営計画 平成31年度目標

連結売上高 **340**億円

経常利益 **16**億円

経常利益率 **4.7**%

【成長戦略に関する事業指標】  
(新たなコア事業)  
非通信キャリア設備工事売上高

H28年度 **35**億円 **+30**億円 **H31年度 65**億円

## 成長戦略に向けた新たなコア事業の主な取り組み

### 光コラボ関連事業の拡大

光コラボ関連事業の拡大を目的として、平成28年6月に発足したパートナー事業推進部では、「TTKきずな光」のお客様の拡大を図り、アライアンス企業の開拓と連携により、受注活動の強化に取り組んでおります。

今後は「TTKきずな光」のお客様に向けたソリューション提案とアカウントサポート体制の構築等、営業力の強化を図り、更なる光コラボ関連事業の拡大に取り組んでまいります。

### 環境土木工事の受注拡大

環境土木工事の受注拡大を目的として、平成29年6月に基盤施工センタを立ち上げ、工事の統括管理、人的リソースの管理とともに、事業部との連携強化による受注拡大およびアライアンス・JV・M&A等の検討を行っております。

平成28年12月には、「無電柱化の推進に関する法律」が施行され、東北地方においても電線共同溝工事等の発注増が見込まれており、環境土木工事の更なる受注拡大に向けて取り組んでまいります。

### 電気工事の受注拡大

電気工事の受注拡大に向け、入札拡大を見据えた資格者の確保等、コミュニティ事業本部並びに県域子会社の体制強化に取り組んでおります。

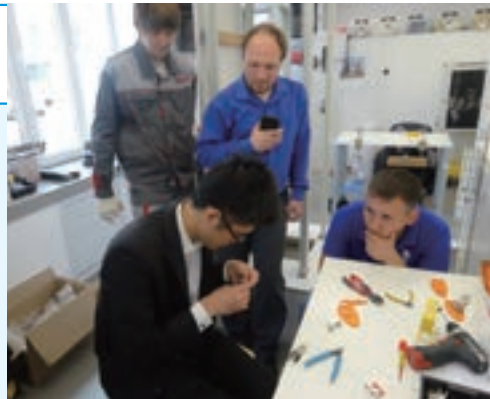
東北エリアでの自家消費型太陽光発電やLED照明への更改等、提案ノウハウ・施工実績の蓄積により、電気工事の受注拡大に向けた土台作りに取り組んでまいります。

## 当社社員がロシア連邦国への技能五輪国際大会技術指導の取り組みに参画しました。

TOPICS 1

平成29年7月、技能五輪国際大会新規参加国であるロシア連邦国へ、技術訓練支援を目的とする事業に当社社員が参画いたしました。本事業は、高度情報通信推進協議会が主催し、国際的に高い技術力を誇る日本国内の実績ある選手が指導員として派遣されるものです。(当社より派遣した社員は平成27年開催の技能五輪国内大会「情報ネットワーク施工」部門にて銅メダルを獲得)

このような技術交流は、当社社員の指導力向上につながる有意義な経験であり、今後グループ全体の技術力向上に活かしてまいります。



当社社員デモンストラーションの様子

## 改善提案で、NTT東日本・西日本様より表彰を受けました。

TOPICS 2

平成29年6月に東日本電信電話株式会社様よりネットワーク事業部長表彰、平成29年9月に西日本電信電話株式会社様より設備本部ネットワーク部長表彰を受賞いたしました。

これらの表彰は当社が提案した「マンホール受枠固定ボルトキャップの改善」がNTT事業に大きく貢献したことを評価いただいたものです。これからも更なる改善提案により、売上の拡大を図ってまいります。



表彰を受賞

## 仙台国際ハーフマラソン大会へ協賛しました。

TOPICS 3

平成29年5月14日(日)、「第27回仙台国際ハーフマラソン大会」が開催されました。

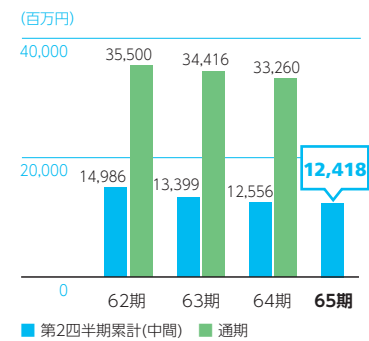
雨天の中行われた同大会に、多数の当社社員がランナーや給水ボランティア・沿道応援として参加し、大いに大会を盛り上げました。

なお、同大会への協賛は11年連続となります。当社は地域とともに歩む企業として、これからも地域のスポーツ文化発展のため、取り組んでまいります。

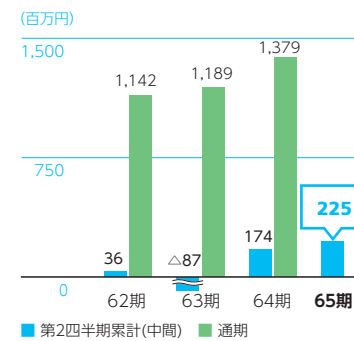


給水ボランティアの様子

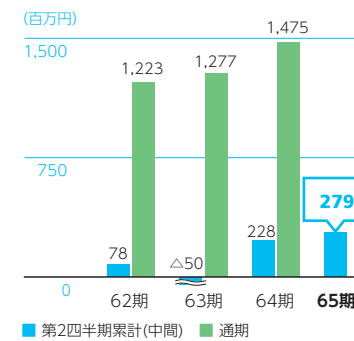
## 売上高



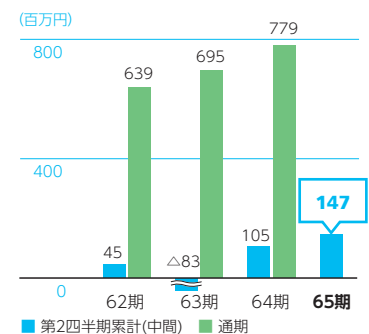
## 営業利益



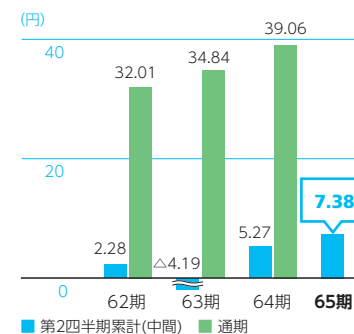
## 経常利益



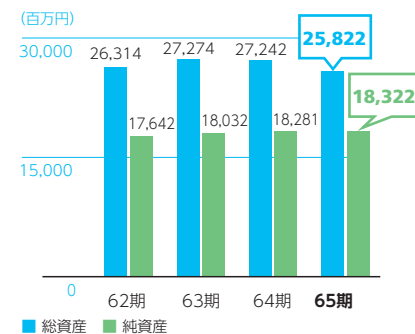
## 親会社株主に帰属する四半期純利益



## 1株当たり四半期純利益



## 総資産／純資産



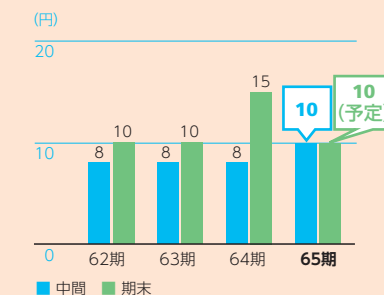
## 中間配当のお知らせ

平成29年11月7日(火)開催の当社取締役会において、第65期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の中間配当について、以下のとおり決議いたしました。

平成29年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当金を支払う。

1. 中間配当金……1株につき 金10円
2. 支払請求権の効力発生日並びに支払開始日……平成29年11月29日(水)

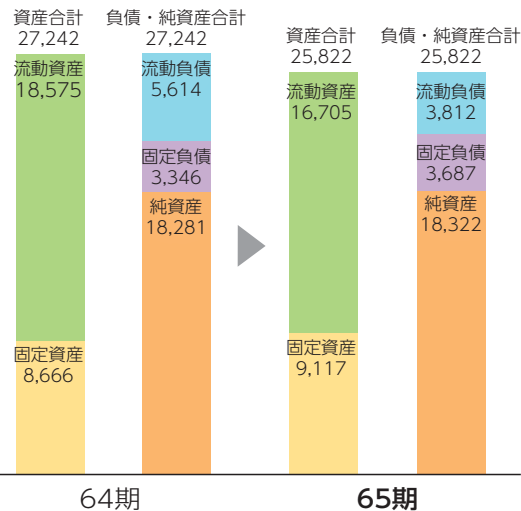
## 年間配当金



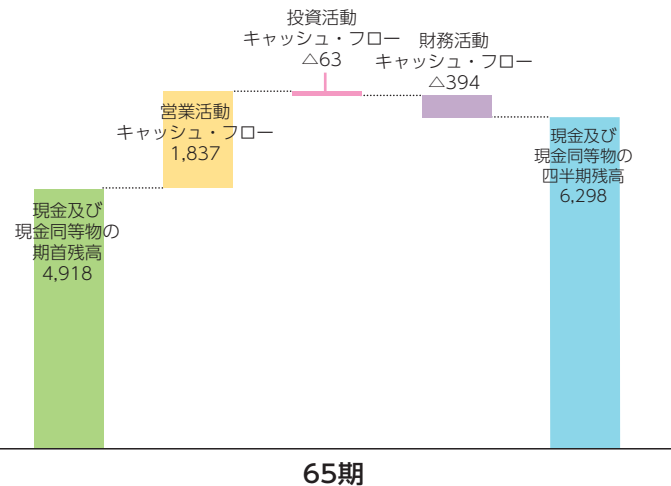


必要な財務情報は TTK IR情報  検索   
<http://www.ttk-g.co.jp/ir/>

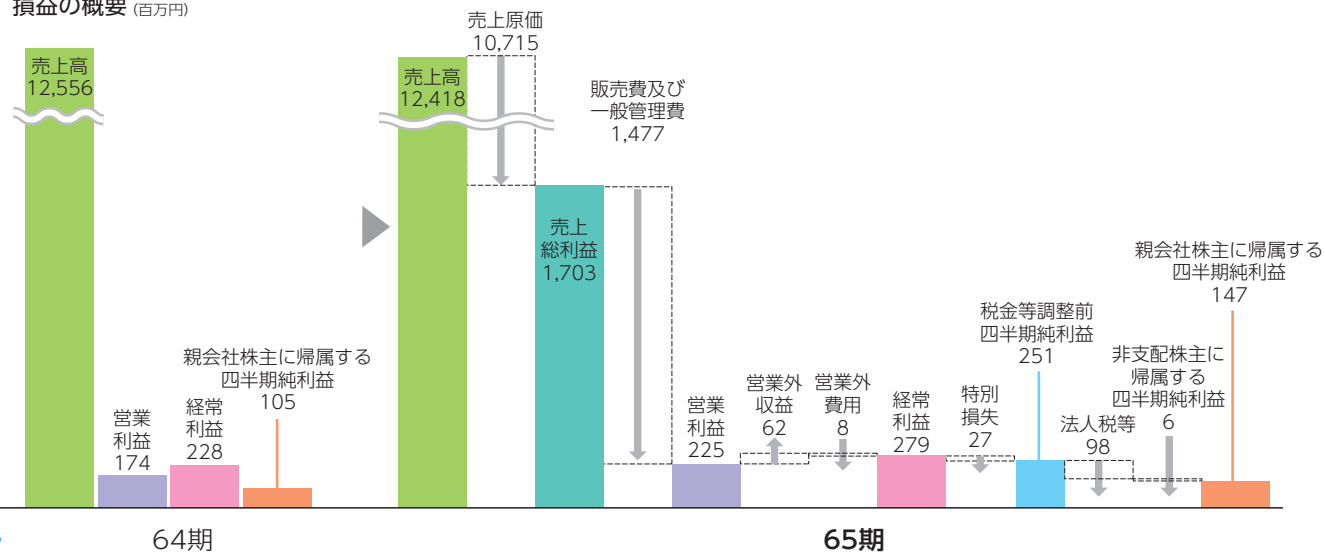
資産および負債の概要 (百万円)



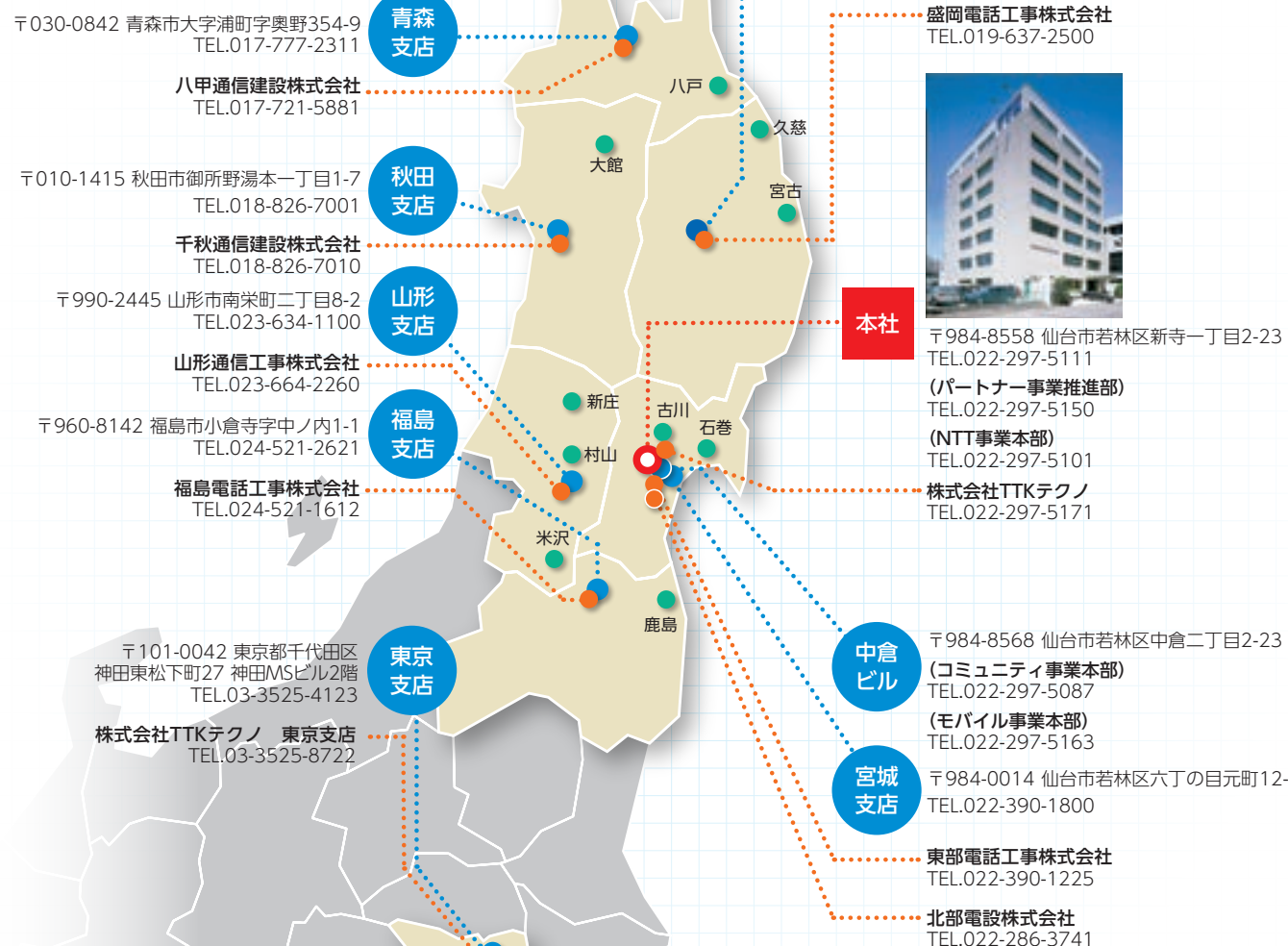
キャッシュ・フローの概要 (百万円)



損益の概要 (百万円)



● 支店 ● 主な施工拠点  
 ● 主な営業拠点



■ 会社の概要

(平成29年9月30日現在)

商号 (英訳名)	株式会社TTK TTK Co., Ltd.
創立	昭和30年2月15日
資本金	28億4,768万円
主要な 事業内容	情報通信設備に関する設計・施工・保守・ コンサルティングと太陽光発電システム、 防雪(風・砂)フェンス等の環境改善事業
従業員数	連結1,017名 単独614名
ホームページ アドレス	http://www.ttk-g.co.jp/

■ 役員

(平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	土肥 幹夫
専務取締役	数藤 崇 <small>すどう</small>
取締役	佐藤 克三
取締役	竹内 隆司
取締役	名取 正裕
取締役	八畝 一哉
取締役	渡邊 裕二
取締役	加藤 正幸
取締役(社外)	千葉 信博
取締役(社外)	丸尾 容子
常勤監査役(社外)	千葉 恵逸
監査役(社外)	伊崎 健太郎
監査役	佐藤 糾

■ 株式の状況

(平成29年9月30日現在)

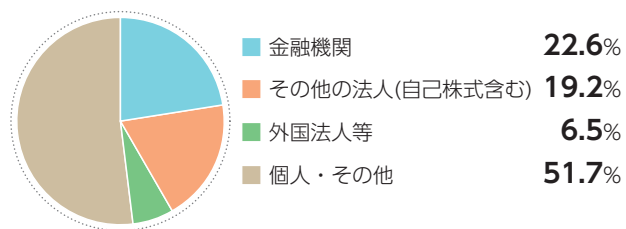
発行可能株式総数	66,428,000株
発行済株式の総数	19,960,248株 (自己株式1,265,823株を除く)
株主総数	3,378名

大株主

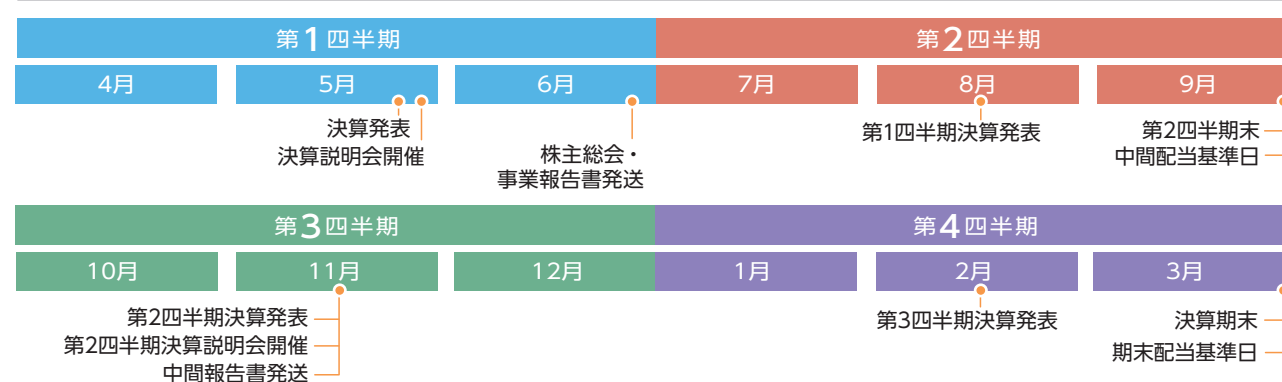
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	1,042	5.22
ASM CONNAUGHT HOUSE FUND LP	1,035	5.18
日本生命保険相互会社	1,019	5.10
株式会社七十七銀行	989	4.95
TTK従業員持株会	817	4.09
株式会社アイチコーポレーション	514	2.57
株式会社みずほ銀行	477	2.39
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	350	1.75
加藤 力蔵	341	1.70
みずほ信託銀行株式会社	323	1.61

(注) 1. 当社は自己株式1,265千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



■ IRカレンダー



■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	単元株式数	1,000株
定時株主総会	6月に開催いたします	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日	同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
剰余金配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日		

公告の方法 電子公告  
当社ウェブサイトに掲載いたします  
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします

お取扱窓口	お取引の証券会社等 特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店
特別口座管理機関お取扱店	みずほ証券及びみずほ信託銀行 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)